

2013年12月14日 9-12時

第59回CVC実践セミナーセデーショントレーニングコース

(北大阪シミュレーションセミナー1日目午後)

@大阪医科大学 MSSC 報告書

①開催形態

開催施設責任者：林 道廣(大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室)

開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室

開催講座責任者：南敏明(大阪医科大学麻酔科学教室)

②インストラクター

コースコーディネーター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

インストラクター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

羽場政法 日赤和歌山医療センター麻酔科

アシスタント

藤原俊介 大阪医科大学麻酔科学教室 医療プロフェッショナル支援室

③参加者 28名

学内 12名

初期臨床研修医名(1年次2名)

各科医師 6名

医学生 4名(メディカルトレーニングクラブ)

学外参加 16名

兵庫県立こども病院 血液内科

今給黎総合病院 総合内科

羽生総合病院 内科

四日市社会保険病院 腎・透析科

藤田保健衛生大学病院 救急科

松江生協病院 医師

新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野

緑水会 緑水会病院 内科

隠岐広域連合立隠岐病院 麻酔科
市立福知山市民病院研修医 2 年目
徳島大学医学部附属病院麻酔科
香川大学 消化器・神経内科
関西労災病院麻酔科×4 名

④コース内容と学習目標

9:00-9:15 開会の挨拶とコース案内

9:15-10:00 超音波ガイド中心静脈穿刺の意義と3D 画像を用いた解説

10:00-10:50 単純血管モデルを用いた超音波ガイド下穿刺の実習

11:10-12:00 シミュレーターを用いた超音波ガイド下内頸静脈、鎖骨下静脈穿刺の実習

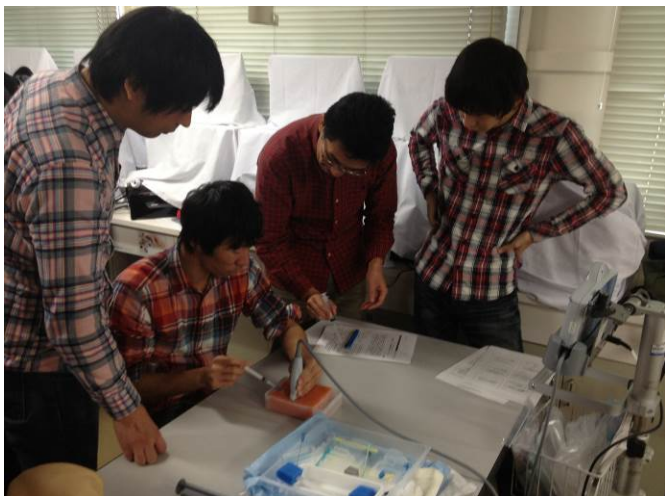
⑤開催風景

講義 3D 画像を用いた穿刺モデル



インストラクターでの実際の血管描出

本学メディカルトレーニングクラブの学生も参加！

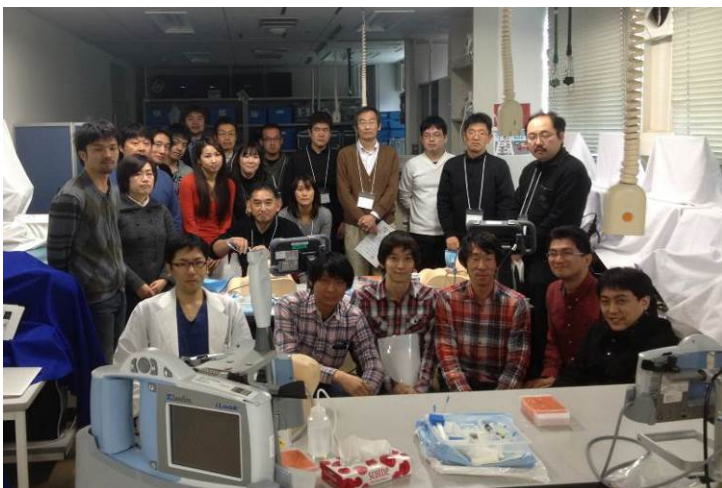


シミュレーターを用いた訓練(内頸静脈穿刺、鎖骨下静脈穿刺)





全体集合写真



⑤開催後のアンケート

中心静脈留置のガイドラインを知らなかったのが非常に有用であったという意見が多かった。合併症等などについての講義や対策の実習も重要という声もあった。

⑥今後の取り組み

次回は3月1日に医療技能シミュレーション室での開催を検討している。
2014年度も継続して超音波ガイド下中心静脈穿刺講習会を開催したい。